



## 平成26年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルチザネットワークス  
 コード番号 6778 URL <http://www.artiza.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 床次 隆志  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 清水 政人  
 四半期報告書提出予定日 平成26年6月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 042-529-3494

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年7月期第3四半期の連結業績(平成25年8月1日～平成26年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年7月期第3四半期	2,360	192.2	737	—	762	—	695	—
25年7月期第3四半期	807	△36.7	△164	—	△88	—	△89	—

(注) 包括利益 26年7月期第3四半期 716百万円 (—%) 25年7月期第3四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年7月期第3四半期	86.54	86.35
25年7月期第3四半期	△11.17	—

(注) 当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
26年7月期第3四半期	4,277	—	3,815	—	89.1	473.59
25年7月期	3,358	—	3,092	—	92.1	384.55

(参考) 自己資本 26年7月期第3四半期 3,808百万円 25年7月期 3,092百万円

(注) 当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年7月期	—	0.00	—	—	—
26年7月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年7月期の連結業績予想(平成25年8月1日～平成26年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,650	149.0	570	—	598	—	533	—	66.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益金額を算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年7月期3Q	9,562,000 株	25年7月期	9,562,000 株
② 期末自己株式数	26年7月期3Q	1,519,300 株	25年7月期	1,519,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年7月期3Q	8,042,700 株	25年7月期3Q	8,042,700 株

(注) 当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数(自己株式を含む)及び期末自己株式数並びに期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績予想は、現在入手可能な情報から、当社の経営者の判断に基づき作成しております。従いまして、本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願い致します。また、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは、異なる結果となり得ることをご承知おください。なお、業績予想に関する事項は2ページをご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

移動体通信分野では、LTEのサービスが世界各地で開始され、スマートフォン等多種多様なモバイル端末の普及により、移動体通信の更なる高速化・大容量化、サービス品質の向上に向けての研究開発及び設備投資が本格化しております。一方で通信品質の問題や、事業者間による加入者獲得競争、国内端末メーカーの事業撤退等もあり、今後も通信事業者及び通信機器メーカーの競合状況は一層の激化が予想されます。

また、固定通信分野におきましても光ファイバを中心としたブロードバンドサービスが進展し、IP化に伴うサービスの融合化が加速しております。スマートフォン等の普及によるネットワークトラフィックの増加により、ネットワークの負荷低減に向けた投資も行われており、ネットワークの更なる高速化・大容量化が求められております。

これらの技術や新サービスの導入に伴い積極的な研究開発投資が見込まれる一方で、サービスの低価格傾向は定着しており、通信各社の研究開発及び設備投資は選別的な姿勢が継続されるものと予想されます。

このような状況の中、当社グループでは、以下の営業、マーケティング及び研究開発活動を行いました。

- (i) LTE-Advancedに対応する製品の開発及び販売
- (ii) LTEに対応する製品の開発及び販売
- (iii) LTEに対応する商材開拓及び販売
- (iv) 中国、韓国、欧州、中東、北米等の海外市場におけるLTE対応製品の市場開拓及び販売
- (v) WiMAXに対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (vi) 第3世代移動体通信対応製品販売
- (vii) 次世代ネットワークに対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (viii) 通信分野における新事業に向けたマーケティング及び研究開発

その結果、当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の売上高は以下のとおりとなりました。

(モバイルネットワークソリューション) 2,021,594千円 (前年同期比198.5%増)

当セグメントの売上高は、2,021,594千円となりました。LTE-Advancedの研究開発投資が本格化したことにより、従来からのLTE対応製品の売上に加え、LTE-Advancedに対応するテストソリューションの売上が第2四半期に続き好調に推移しました。WiMAX対応製品の売上也増加した結果、前年同期比で大幅な売上増となりました。

(IPネットワークソリューション) 339,012千円 (前年同期比159.3%増)

当セグメントの売上高は、339,012千円となりました。イーサネットサービス向けフィールドテスト用途の製品、「サービステスタ」の販売が前年同期比で増加したことに加え、新製品のネットワーク監視におけるパケットキャプチャツール「etherExtractor」の販売によるものです。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高2,360,607千円(前年同期比192.2%増)、営業利益737,229千円(前年同期は164,131千円の営業損失)、経常利益762,750千円(前年同期は88,403千円の経常損失)となり、四半期純利益695,985千円(前年同期は89,870千円の四半期純損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,658,025千円であり、前連結会計年度末に比べ783,442千円増加いたしました。主な内訳は、売掛金が1,089,404千円増加し、現金及び預金が479,178千円減少したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は619,172千円であり、前連結会計年度末に比べ135,101千円増加いたしました。投資その他の資産が124,093千円増加したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は442,632千円であり、前連結会計年度末に比べ195,118千円増加いたしました。未払法人税等が71,591千円、未払消費税等が69,475千円増加し、買掛金が28,175千円減少したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,815,563千円であり、前連結会計年度末に比べ722,745千円増加いたしました。利益剰余金が695,985千円増加したことが主な要因であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月期の業績予想につきましては、平成26年6月2日付「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において公表しましたとおり、平成26年3月3日に公表いたしました業績予想及び配当予想を修正しております。詳細につきましては、平成26年6月2日付「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,904,228	1,425,049
売掛金	457,193	1,546,597
有価証券	—	299,750
商品及び製品	362,284	271,364
仕掛品	440	13,980
原材料及び貯蔵品	105,749	66,392
その他	44,687	34,890
流動資産合計	2,874,582	3,658,025
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,554	7,757
車両運搬具(純額)	2,987	2,165
工具、器具及び備品(純額)	97,229	112,560
有形固定資産合計	108,771	122,482
無形固定資産		
投資その他の資産	21,998	19,294
投資有価証券	319,514	444,191
その他	33,787	33,204
投資その他の資産合計	353,301	477,395
固定資産合計	484,071	619,172
資産合計	3,358,654	4,277,198
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	187,073	158,898
未払法人税等	—	71,591
賞与引当金	21,157	71,997
その他	39,282	140,145
流動負債合計	247,513	442,632
固定負債		
資産除去債務	11,440	11,534
その他	6,881	7,467
固定負債合計	18,322	19,002
負債合計	265,835	461,634
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,359,350	1,359,350
資本剰余金	1,500,547	1,500,547
利益剰余金	755,636	1,451,622
自己株式	△515,124	△515,124
株主資本合計	3,100,410	3,796,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,379	2,536
為替換算調整勘定	6,787	10,047
その他の包括利益累計額合計	△7,591	12,583
新株予約権	—	6,584
純資産合計	3,092,818	3,815,563
負債純資産合計	3,358,654	4,277,198

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)
売上高	807,966	2,360,607
売上原価	285,914	964,277
売上総利益	522,051	1,396,329
販売費及び一般管理費	686,182	659,100
営業利益又は営業損失(△)	△164,131	737,229
営業外収益		
受取利息及び配当金	25,970	22,068
為替差益	49,272	2,560
その他	2,161	1,423
営業外収益合計	77,404	26,052
営業外費用		
支払利息	46	35
消費税差額	1,354	496
その他	275	0
営業外費用合計	1,676	531
経常利益又は経常損失(△)	△88,403	762,750
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△88,403	762,750
法人税、住民税及び事業税	1,750	67,000
法人税等調整額	△282	△235
法人税等合計	1,467	66,764
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△89,870	695,985
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△89,870	695,985

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△89,870	695,985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,332	16,915
為替換算調整勘定	6,650	3,259
その他の包括利益合計	53,983	20,175
四半期包括利益	△35,887	716,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,887	716,160
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年8月1日至平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額(注)
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	677,214	130,751	807,966
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	677,214	130,751	807,966
セグメント利益又は損失(△)	△218,678	54,547	△164,131

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年8月1日至平成26年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額(注)
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	2,021,594	339,012	2,360,607
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,021,594	339,012	2,360,607
セグメント利益	692,170	45,058	737,229

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。